

2017年5月22日更新

東京大学教養学部
平成29年度S2ターム
前期課程主題科目「国際研修」/後期課程科目「後期国際研修」
ソウル大学校サマープログラム

1. 参加資格

2年生以上で以下のいずれかに該当する者

- ・初修外国語で韓国朝鮮語を履修し、今年度に総合科目L系列 韓国朝鮮語中級（インテンシヴ）あるいは他の中級以上の授業を履修している者
- ・初修外国語で韓国朝鮮語を履修していなくても、総合科目L系列 韓国朝鮮語の中級以上の授業を履修している（履修したことがある）者

2. 説明会

日時：2017年5月23日（火）1限

場所：120教室

担当：ソウル大学校言語教育院キム・ジョンヒョン先生

現地で実際指導していただく先生による韓国語の説明会

※上記の説明会に参加できない人には下記の時間に簡単な説明と質疑応答を行う。

2017年5月23日（火）12:10-13:00 国際教育研究棟313号室

3. 実施期間

2017年8月14日～9月2日（20日間）

希望者は9月3日～9月8日に行われるソウル大生との交流プログラムに参加できる。

4. 研修場所・機関

韓国ソウル特別市

国立ソウル大学校言語教育院韓国語教育センター

(〒08826)1, Gwanak-ro, Gwanak-gu, Seoul, Republic of Korea

(TEL)+82-2-880-5488 <http://lei.snu.ac.kr/site/jp/klec/introduction/klec.jsp>

5. 研修内容

【一般活動】

(1) 語学授業

ソウル大学校言語教育院での授業

週5回(月～金)×3週(=計15回)、9:00～13:00(4時間)、合計60時間

(2) アクティブ・ラーニング

テーマに沿ってさまざまなフィールドに赴き、韓国朝鮮語を使いながらインタビュー、文献調査などを行い、最終的にレポートを提出する。

グループワーク形式、1グループは3～4人ほどから構成され、ソウル大の学生が付き添いサポートする。

週2～3回×3週(=計8回)、14:00～18:00(4時間)、合計32時間

【特別活動】

- (1) 文化体験：4回（韓国の料理、伝統の画、韓国の礼節、韓国の茶道）
- (2) 映画・公演観覧：2回（韓国映画、韓国伝統音楽パフォーマンス）

6. 研修時間割（文化経験の時間は変更の可能性もある。）

	月	火	水	木	金	土	日
	14	15	16	17	18	19	20
09:00 - 13:00	日本出発	入所式 自己紹介 講義案内 会話練習	1 課	2 課	3 課	4 課	
14:00 - 18:00		アクティブ ラーニング	アクティブ ラーニング	アクティブ ラーニング	文化体験 1 韓国の料理	アクティブ ラーニング	
	21	22	23	24	25	26	27
09:00 - 13:00	5 課	6 課 PIZZA 注文	7 課	8 課	9 課		
14:00 - 18:00	文化体験 2 伝統の画	アクティブ ラーニング	アクティブ ラーニング	文化体験 3 韓国の礼節	映画観覧		
	28	29	30	31	9/1	2	3
09:00 - 13:00	10 課	11 課	12 課	まとめ 1 会話練習 試験	まとめ 2 スピーチ コンテスト 修了式		
14:00 - 18:00	文化体験 4 韓国の茶道	アクティブ ラーニング	アクティブ ラーニング	公演観覧	アクティブ ラーニング		
	4	5	6	7	8	9	10
	ソウル大学生との交流プログラム				日本帰国		

- 授業: 15 回 / アクティブ・ラーニング: 8 回
- 「一課」はソウル大学の教材の進度
(教材『Active Korean 3』、第 1 課から 12 課までの構成)
- 8/16(水)、8/31(木)、9/1(金)の授業は別途プリント教材使用

7. 宿泊場所

ソウル大学言語教育院学生寮(2 人 1 室)
08840, 11, Seorim11gil, Gwanak-ku, Seoul
(TEL)+82-2-882-9966

8. 必要経費 (予定)

【総額】約 250,000 円 (授業、特別活動、宿泊費込)

※航空運賃は大学より補助する。

※ソウル大学生との交流プログラムに参加する人には別途 80 万ウォンの滞在費を支給する見込み。

※参加人数・為替レートによる変動あり。

9. 渡航前確認事項

(1) 研修に参加するためには授業に付随して学生を契約者とする契約を行う必要があり、学生/保護者を当事者とする誓約書を作成する。

(2) 安全のために海外旅行保険の加入が必要である。行動予定や同行者を引率教員にあらかじめ連絡し、原則として 22 時以降は宿泊施設外を出歩かないこと。

(3) 海外渡航に関する情報を確認しておくこと。

野外活動 (海外) の安全衛生事前チェックリスト
東京大学海外渡航危機管理ガイドブック

<http://www.u-tokyo.ac.jp/content/400029943.pdf>

(4) 教務課に海外渡航届を提出すること。

(5) 最新情報を随時確認すること。

<http://campus-asia.c.u-tokyo.ac.jp/>

(6) 問い合わせ先 : EALAI 事務局

(TEL)03-5465-8835 (E-mail)contact@ealai.c.u-tokyo.ac.jp